

SIDS対策  
強化月間



## 子育てコラム「もみじのおてて」⑤ 乳幼児突然死症候群 (SIDS)って何？

今月11月は乳幼児突然死症候群(SIDS)の対策強化月間です。SIDSとは一体どんな病気なのでしょう？

厚生労働省によると、「S

IDSは、何の予兆や既往歴もないまま乳幼児が死に至る原因のわからない病気で、窒息などの事故とは異なります」と規定され、睡眠中に起こるとされています。寝ている間に起こるの呼吸が止まっていることに気付かず、心肺蘇生がでずに亡くなってしまうケースが多いです。2015年度には96名の赤ちゃんがSIDSで亡くなっており、乳児期の死亡原因としては第3位となっています。

予防方法は確立していませんが、厚生労働省からは以下の3つのポイントを注意することにより、発症率が低くなると発表されています。それは①あおむけ寝にする②できるだけ母乳で育てる③タバコを吸わない(妊婦本人やその周辺、赤ちゃん周辺)、以上の3点です。

次に、一般的な赤ちゃんの呼吸の確認方法を紹介いたします。鼻や口のそばに手を置き、呼吸を感じる方法や、体を横から見て胸やお腹が上下しているかを見る方法があります。この他に、もみじ保育園では寝ている赤ちゃんのまつ毛にそっと触れる方法で生存を確認しています。大抵の赤ちゃんはまつ毛に触れるとまぶたが震えます。この方法を使えば、せつかく寝た赤ちゃんを起こすことなく、生存を確認することができます。



あなたの地域と共に歩む  
社会福祉法人 博愛福祉会  
もみじ保育園グループ

もみじ保育園／もみじ第二保育園／たまプラーザもみじ保育園／藤が丘もみじ保育センター／もみじ第五保育園